



爽り始めた朝の田園を行くキハ11型2連(8/23)

おらが湊鐵道応援団報

第125号

勝田 | 阿字ヶ浦

夏の湊線 天候不順でもますます

○ROCK・大洗水族館輸送 ×花火大会輸送 八朔祭りは駅前に山車やお神輿が次々と

真っ青な空はどこへ行った?と思わせる日々が続いた今年の夏。夏のイベントがめじろ押しだった湊線沿線でしたが、異常な天候の余波がいろいろな場面が出る一方、新たなお客様需要の掘り起こしに繋がるヒントも見えたようです。

《ROCK IN JAPANでシャトルバス運行》

8月5・6日と11・12日に開催され27万4千人の観客を集めた今年は、海浜鉄道は初めて阿字ヶ浦駅から予約制ながら、会場の国営ひたち海浜公園までシャトルバスの運行をしました。手始めの今年は4日間で約1,000人ほどの利用でしたが、勝田駅からのバス利用では会場到着まで2時間近くを要したそうで、湊線シャトルバスの利用者からは「早くて確実」という声が寄せられました。吉田社長は「潜在需要がまだまだあることが確認できた。来年はさらに力を入れたい」と。

《意外と近い大洗水族館》

雨続きの天候で賑わったのがアクアワールド大洗水族館。昨年の1割増しの人出になったとか。お盆の期間中の道路は大渋滞でしたが、最近が一番近い最寄駅が那珂湊駅ということが徐々に浸透してきました。那珂湊駅では水族館の割引券も販売しているので、この手数料収入も海浜鉄道の営業収益に貢献しています。

《濃霧・延期・直前まで豪雨…》

打ち上げ直後にお客様が帰り始めた濃霧の阿字ヶ浦花火、台風5号の影響で延期された那珂湊花火、直前までの豪雨で誰もが延期を予想した勝田花火。夏の稼ぎ頭の3つの花火大会ですが、天気予報とにらめっこが続き、やはり人出は例年より少なめになりました。それでも那珂湊花火では終了直後の3両連結の列車が満員に。鉄道の輸送力の大きさをあらためて感じました。

《2年ぶりの八朔祭り賑やかに》

和田町年番で2年ぶりに開催された八朔祭りでは、3日に年番お宮参り、5日と6日に12台の風流物(山車)と御神輿が次々に那珂湊駅を訪れました。駅を降りた行楽客は突然の山車登場にびっくり。盛んにシャッターを切っていました。

《放映効果も大》

8月中は日本テレビの情報番組「ヒルナンデス」が2週連続で、さらにテレビ東京の「デビューたん」で湊線と沿線の紹介があり、海浜鉄道への問い合わせが続きました。また紹介された店舗は、多忙な夏になりました。

今年の海浜鉄道の目標は利用客100万人超え。天候不順の夏を乗り越えて、29年度後半戦にさらに力を入れます。



左=花火帰りの乗客でホームがいっぱいになった那珂湊駅
右=那珂湊駅前にやってきた田中町と泉町の山車

応援団員になったよ!

夏休みを利用して、小学生たちが応援団を訪れ、応援団員や駅員のボランティア体験をしました。今年は8月中の3日間で12人の親子が、那珂湊駅での改札体験、乗降客へのMAPの配布、駅前花壇の水遣りのほか、みなとメディアミュージアムの作品鑑賞などを応援団員や駅員さんとなりました。

みなとメディアミュージアム MMM2017 9月3日まで開催中

みなとメディアミュージアム(MMM)が9月3日まで開かれています。参加アーティストは、19組の個人・団体。展示場所は那珂湊駅や運行列車のほか、駅北の「百華蔵」、恵愛小林クリニック、商店街など。観覧は無料、月曜日と火曜日は休み、観覧時間は午前10時～午後5時(休日は午後7時まで)。

湊線作品展は9/4まで

湊線をテーマにした写真と絵画などの作品展が、9月4日まで勝田駅東口のwinwinビル1階「コミュニティギャラリー」で開催中です(29日休館)。開場は10時～20時まで(最終日16時)。ぜひご覧ください。

ケンケンキッキ号 運行開始

コマツ茨城工場の竣工10周年を記念したラッピング列車の出発式が7月30日に阿字ヶ浦駅で行われました。車輦はキハ3710-02で、車輦の片面は6月のコマツ茨城工場フェアで描かれた、子ども達のぬり絵やイラストをラッピングに反映させ、もう片面には同工場で生産しているホイールローダーなど建機が描かれています。出発式では同工場の鈴木総務部長、吉田社長らがテープカットをしました。「ケンケンキッキ号」と名付けられたこの車輦を可愛がってくださいね。

応援団オリジナル 平日も那珂湊駅窓口で販売

ポストカード 好評販売中

駅猫セットなど 5枚組…350円
絵手紙セット 12枚組…800円

すばらしい四季の沿線風景

金上 木村安之さん

《親に連れられて、常磐線直通乗り入れの湊線で水戸駅まで行った。》これが私の幼い頃の記憶です。小学生の頃、金上-中根間の原踏切付近では多数のオオムラサキが舞い、先の大震災で消失した溜池は冬に厚い氷が張っていました。高校生時代の3年間は、金上駅から勝田駅まで湊線を通学で利用し、北海道からやってきた車両のあることに気づきました。



鉄道にはさほど興味のなかった私が、湊線を撮影するきっかけとなったのは、ひたちなか海浜鉄道となった後、平成21年に美しい塗色のミキ300が湊線にやってきたことがきっかけです。そして、湊線では当時4両が現役だった旧型車両は、全国でも希少な存在であることを知り、徐々に撮影回数が増え、今では毎週末に撮影するようになりました。

自宅に近い金上駅から中根駅間の景色はすばらしい。春の新緑、夏の青空、秋の紅葉。とりわけ、冬の岩切場の朝焼けは別格です。雲ひとつない澄みきった群青色の空、新月前の月が静かに昇り、地平線付近は赤く染まる。そして木々のシルエットの間を静かに列車が通り抜ける。まさに現代の「彼は誰時(かはたれどき)」です。

撮影を通して様々な方と知り合いました。おらが湊鐵道応援団のみなさん、中根駅や沿線の花々で彩ってくださる方々、沿線散歩を日課としている方々、稲づくりをされている方々。皆さんに共通するのは「湊線愛する心」です。私も湊線愛する心を持ち続け、これからも沿線の四季の風景を撮影し続けたいと思います。

秋の硬券フリー切符&応援券を発売

9月1日から11月30日まで「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」をセットにした秋バージョンを、那珂湊駅と勝田駅湊線窓口で販売します。秋の応援券たハマギク咲く阿字ヶ浦駅と旧型車キハ205。硬券は横長の「D型」です。セット価格は応援券100円とフリー切符900円の合わせて1,000円です。四季毎に発行される応援券4種類を集めて那珂湊駅窓口で提示すると、湊線グッズをプレゼントします。



売上げの一部は応援団の活動費に使われています。ぜひお買い求めください。

湊線 1日フリー切符

発行日: 見本
ご利用日: 大人800円
発行日から1年内で押印日1日限り有効

野菜と干物の朝市 各駅の清掃・環境整備 ご苦労さまです

毎月第一日曜日に開催

9月3日(日)
午前9時～11時頃まで
那珂湊駅1番線ホーム
※ホームへの入場は無料です。

駅名	9月3日(日)	10月1日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	湊中央 湊本町 商店街	釈迦町 幸町 湊泉町
殿山	七町目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

朝8:30(中根駅7:30～、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

「乗車証明書」でおトク!

- ★乗車証明書は、湊線に乗りしたお客様に駅員または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。
- ★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。
- ★乗車証明書は湊線フリー切符でも代用できます。

この紋処が目に入らぬか!

【海浜鉄道関係】
◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>
◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>

【応援団関係】
◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
◇応援団HP <http://minatosen.com> (湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。